

3 その他の調査一覧

平城宮跡発掘調査部が1997年度に実施した発掘調査で、本巻に掲載しなかったものを表20に示す。

調査次数	地 区	発 掘 区	検 出 遺 構	出 土 遺 物
282-1	右京三条一坊十六坪	東西3m×南北4m	中世以降の溝・土坑など	平瓦4点、丸瓦14点、埴1点
282-5	左京三条二坊六坪	東西7m×南北5.2m	東西方向に並ぶ柱穴2基と南北溝1条 既調査区との関係から奈良時代の遺構	平瓦8点
282-8	右京三条一坊九坪	東西4m×南北7m	掘立柱柱穴2基（時期不明）	平瓦5点、丸瓦4点
282-9	宮北方遺跡	L字型トレンチ（幅約3m、 東西2.8m×南北8m）	浅い谷状をなす地山面の落ち込み 奈良時代の瓦片を含む整地上で埋め立てる	平瓦69点、丸瓦23点
282-15	頭塔（史跡整備）	L字型トレンチ（幅約60cm、 東西5.9m×南北3.4m）	第7段石積解体にともなう調査 第7段石積最下段部分を検出	軒平瓦6732Fa型式1点、 平瓦15点、丸瓦7点

表20 1997年度 その他の調査一覧表

平 城 専 こらむ 欄 ④

◆『むれしか』100回

奈良県警察の月刊誌・『むれしか』の表紙裏に、発掘成果をもとにした

原稿を掲載して9年の年月が経過した。平城調査部員が、400字以内という制限の中で書きつづってきた小論

文は、平成10年の9月号で記念すべき第100回を迎える。記念号の執筆ははたして誰の手に!? (T)

No.	年月	表 題	執筆者	No.	年月	表 題	執筆者
1	90 5	役人の七つ道具	町 田 章	35	93 3	木簡の筆跡鑑定	寺 崎 保 広
2	90 6	富をよぶお金	金子 裕之	36	93 4	日本のピラミッド（頭塔）	高 瀬 要 一
3	90 7	奈良時代の鏡	杉 山 洋	37	93 5	古代の寺参り	山 岸 常 人
4	90 8	指紋と考古学	佐 川 正 敏	38	93 7	呪いの人形	小 林 謙 一
5	90 9	建物部材のひな形	松 本 修 自	39	93 8	鳳凰紋瓦	毛利光俊彦
6	90 10	平城京の道路	小 野 健 吉	40	93 9	橋の欄干をかざる擬宝珠	岸 本 直 文
7	90 11	平城京犯罪事情	館 野 和 己	41	93 10	奈良の庭今昔	館 野 和 己
8	90 12	奈良時代の情報処理	小 池 伸 彦	42	93 11	平城宮東院庭園の植栽	内 田 和 伸
9	91 1	隼人の盾	玉 田 芳 英	43	93 12	造酒司の御井	浅 川 滋 男
10	91 2	住宅の柱	小 澤 毅	44	94 1	酒甕の封印	町 田 章
11	91 3	少年犯罪の木簡	森 公 章	45	94 2	二条山の石	加 藤 真 二
12	91 4	平城宮と京の下水道	本 中 真	46	94 3	長屋王の御袍師が描いた猿の下絵	巽 淳 一 郎
13	91 5	正倉院建築のルーツ	浅 川 滋 男	47	94 4	修理司の瓦	次 山 淳
14	91 6	古代の品質管理	森 本 晋	48	94 5	木簡と墨書土器	森 公 章
15	91 7	羊を形どった硯	巽 淳 一 郎	49	94 6	続・頭塔	小 野 健 吉
16	91 8	宮殿下に眠る古墳	岸 本 直 文	50	94 7	よみがえった大極殿	長 尾 充
17	91 9	役人の勤務評定	寺 崎 保 広	51	94 8	古代、都人はうまい水を飲んでたか	小 池 伸 彦
18	91 10	庭の水と緑	高 瀬 要 一	52	94 9	奈良時代の梵鐘	杉 山 洋
19	91 11	ものさし	島 田 敏 男	53	94 10	薬師寺は移建されたか	岩 永 省 三
20	91 12	中国へ伝わった日本扇	中 村 慎 一	54	94 11	見出しつきの文書の軸	渡 邊 見 宏
21	92 1	平城京の鬼瓦	毛利光俊彦	55	94 12	なぜ道路が地下に埋まっているのか?	高 瀬 要 一
22	92 2	淡路島から運ばれた瓦	山 崎 信 二	56	95 1	僧と尼	山 岸 常 人
23	92 3	奈良時代の盗難届	渡 邊 見 宏	57	95 2	奈良時代のゴミ	白 杵 勲
24	92 4	宇奈多理の杜	小 野 健 吉	58	95 3	発掘調査に見る地震	玉 田 芳 英
25	92 5	建物を組み上げる	上 野 邦 一	59	95 4	屋根瓦	山 崎 信 二
26	92 6	最先端のベルト	白 杵 勲	60	95 5	平城京の入口	寺 崎 保 広
27	92 7	どじなギャンブラー	金子 裕之	61	95 6	大安寺西塔跡の保存	内 田 和 伸
28	92 8	鏡の話（2）	杉 山 洋	62	95 7	東朝集殿と唐招提寺講堂	箱 崎 和 久
29	92 9	平城宮の出っぱり	小 澤 毅	63	95 8	鉄で作った人形	小 林 謙 一
30	92 10	奈良時代のIDカード	森 公 章	64	95 9	古代の覚醒剤（シャブ）	立 木 修
31	92 11	杯をはこぶ舟	高 瀬 要 一	65	95 10	大極殿の転変	小 澤 毅
32	92 12	今昔住宅事情	藤 田 盟 児	66	95 11	「封筒」としての木簡	館 野 和 己
33	93 1	輸入された陶磁器	玉 田 芳 英	67	95 12	都の街路樹	平 澤 毅
34	93 2	季節を示す古代の種	佐 川 正 敏	68	96 1	酒造りの建物	浅 川 滋 男